

**令和6年度広島県DX取組事例集拡充業務
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和6年10月2日（水） 13時30分から15時00分まで
2	場 所	オンライン（Zoom）
3	出席委員	総務局 DX推進担当部長 総務局 DX推進チーム担当課長 総務局 広報課長（代理：同課広報アドバイザー） 地域政策局 中山間地域振興課長 商工労働局 雇用労働政策課長（代理：同課主査）
4	議 題	令和6年度広島県DX取組事例集拡充業務公募型プロポーザルに係るプレゼンテーション審査について
5	担当部署	総務局 DX推進チーム
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	<p>選定委員会において、提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行い、最も得点が上位の提案者（C社）を最優秀提案者として選定した。</p> <p>A社：株式会社ザメディアジョン C社：株式会社広島リビング新聞社</p> <p>各選定委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入を検討する者が疑問に思うようなことをあらかじめ事例に織り込んでおくとうい。 ・企業の候補リストの選定では、他社との連携も含め、優位性を感じた。実施体制については、専任の配置が少なく、業務の円滑な遂行にやや疑問を感じた。 ・住民向け取組事例リスト作成にやや具体的なつながりが弱い、事業実施体制に具体性が伴い安定感はある。 ・事業者向け並びに住民向けの事例集ラフ案について、情報の優劣が乏しく、一目で大事な情報が伝わりにくいデザインだと感じた。 ・事業者向け事例集について、提案のデザインはスマートフォンでは厳しいと感じた。

- ・提案書作成要領に記載の「事例の収集や使用許諾取得の進捗管理方法」については、事業実施時に提案すること。

【C社】

- ・事例の記事例が読みやすく効果的である。
- ・固定観念にとらわれることなく、作成イメージをとともわかりやすく提案いただいている。また、スマホ画面もわかりやすい提案となっている。行政チックでなく、まさに民間の目線の、柔らかな、よい仕事だと思われる。
- ・適切に情報整理を行ったデザインで、見やすく感じられた。スマホ用デザインも良い。
- ・住民向けの事例集について、実際に地域住民に課題のヒアリングを行っている点は評価できる。
- ・クイズと組み合わせるなど効果的な周知が期待できる提案があった。
- ・提案に具体性があり良い。
- ・住民向けの事例集については、情報誌を発行されている業務上の優位性を感じた。一方で、企業の候補リストの選定や実施体制については、若干の不安要素を感じた。
- ・先進的なものばかりでなく、平易なものからという視点は良いが、リスト作成や実施体制に不安が残る。